

スキルアップ講座 ～2013④

大切な命！～動物と共に～

講師 動物管理センター所長 嵯峨 信行 先生

この講座では、動物管理センターの果たす役割や主に犬を通して動物から人間を見たときの気持ちなどを学びました。さらに、犬に触れるときに注意することや東日本大震災の時の犬の様子など教えていただきました。



感想コーナー

- ・ 犬、猫、その他動物を飼うことはとても責任のあることだと思いました。人間の身勝手な都合で捨てられてしまう命があることが悲しいです。飼い主が見つからないと安楽死になってしまうので、その間の犬や猫たちはどんな気持ちで過ごしているかと思いました。たとえ飼い主が見つかったとしても人間を信じられなくなっているからかわいそうでした。犬猫にも命があります。人間が奪っていいはずはありません。命は大切に！！
- ・ 命の大切さを改めて知ることができた。犬や猫など動物の命も人と同じくらい重みがあると思っていたが、殺処分の多さを知りすごくショックを受けた。私も去年まで猫と犬を飼っていたので、共感する部分があったり、また違った見方もあるのかと新たな発見もできた。人の都合で尊い命を捨てることは許されないし、もっとも大切にしていかなければならないと思った。
- ・ 捨てられた猫や犬についてのお話やDVDなどにより詳しく知ることが出来ました。現在の犬猫の現状を知って今までもこれからの飼い方も見直すきっかけになりました。同じ命だけれど私たち人間とは違います。生き方も私たちによって死ぬか生きるか決まってしまうこともあります。そのようなことをちゃんと頭に入れた上でペットを飼いたいと思います。私は、家で猫を飼っているので、今日の講座はとても学ぶ事が多かったです。犬を飼うにも猫を飼うにも中途半端な気持ちでは苦しめるだけだということも知りました。その通りだと思いました。
- ・ 今日の講座で、動物の気持ちや私たちが気をつけなければならないことなどを詳しく知ることができました。動物はことばを発することができないので、私たち人間がしっかり理解して大切に飼わなければなりません。10～20年という私たちから見て短い時間を動物が楽しく過ごせるようにしてあげることが飼い主の役目であると思いました。動物管理センターの職員の方たちの仕事は苦しい部分もありますが、新しい飼い主にアドバイスしたり、元気になった犬や猫の姿を見ることができると素晴らしい仕事だと思いました。
- ・ 今まで、自分はペットがすごく欲しいなと軽い気持ちでと思っていたのだと思いました。講座を聞いて犬や猫を飼うということは、病気になった時など最悪な事態が起きても最後までちゃんと世話ができるという覚悟が必要だということが分かりました。年々、保健所に来る犬や猫は減ってきていると言っていましたが、「0」になるまで私も何かできることがあればやりたいと思いました。